

使い方ガイド

本資料は、以下の用途を想定して作成しました。

- マイコンのプレゼン資料など、打合せで主に話題となる製品資料に追加する形で使用します。
- 具体的目的としては、追加製品の打合せにつなげることです。

本資料では、説明する内容をパワーポイントのコメント欄に記入しています。その文章をそのまま読むだけで説明が可能となっています。

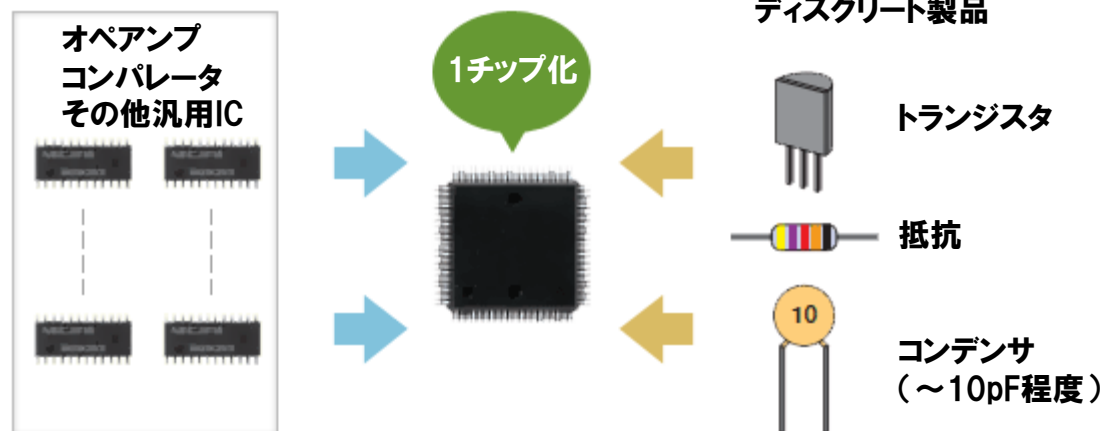
コメント欄はパワーポイントの編集画面表示および印刷対象を「ノート」に選択して印刷を行うことで、内容を確認することができます。

アナログマスタのご紹介

以下のお客様に最適なお提案ができます。

- ✓カスタムアナログICに興味はあるが、開発費は抑えたい！
- ✓アナログ回路を秘匿化したい！
- ✓アナログ周辺回路をまとめて、省スペース化したい！

ご興味をお持ち頂けましたら、
別途打合せの相談をさせていただきます。

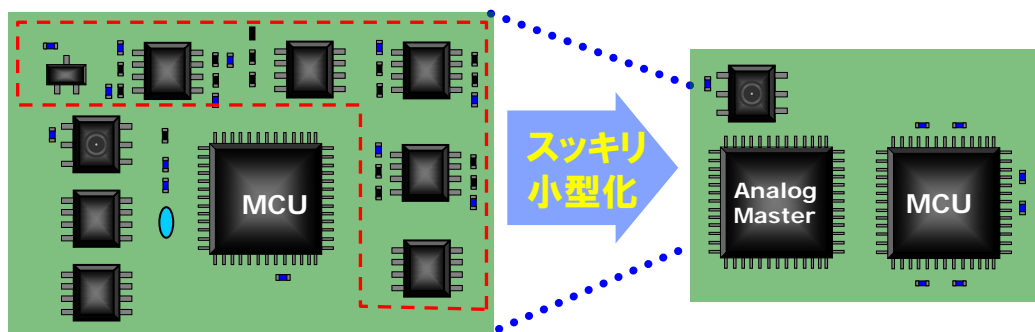


アナログマスタとは

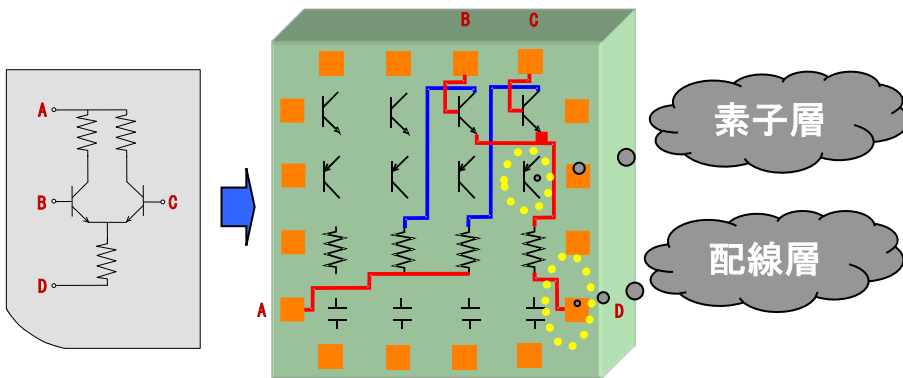
アナログマスタとは、マイコン周辺の部品を1パッケージにまとめる事ができるセミカスタムICです。

アナログマスタのイメージ

取り込める機能(例)






- アナログ素子**
 - アンプ
 - コンパレータ
 - レギュレータ
 - 三相モータブリドライバ
- パワー素子**
 - ブリドライバ
 - アナログSW
- トリミング素子**
 - オフセット電圧調整
 - ゲイン調整
- ロジック素子**
 - バイナリ・カウンタ
 - シリアル通信回路 (例:SPI)



素子層を予め作り込んでおき、お客様毎の仕様に合わせて配線層の変更で対応するため、フルカスタムICよりも開発費低減・開発期間短縮が可能です。

アナログマスタのメリット

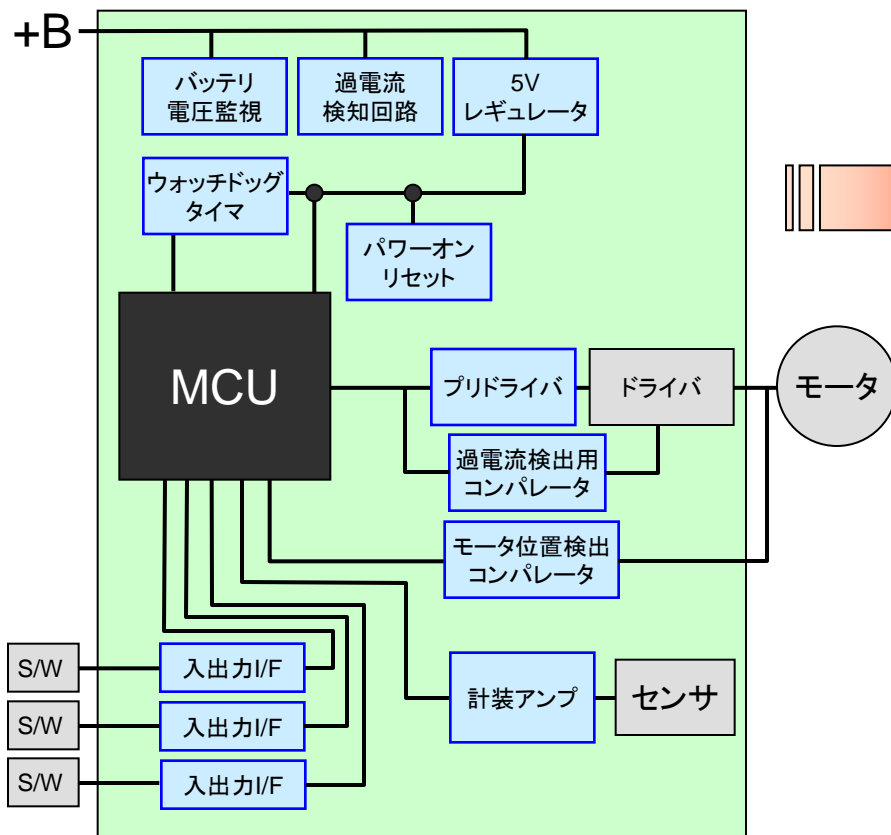
フルカスタムと比較して、メリットをそのままに、
デメリットである開発コスト/開発期間を削減したものがアナログマスタです。

お客様の メリット	ディスクリート 	アナログマスタ 	フルカスタム 
供給リスク	× 個々の部品差の調達リスク有り	◎ 弊社より安定供給致します	◎ 弊社より安定供給致します
小型化	× 基板面積大、部品点数多数	○ 基板面積縮小、部品点数削減	◎ チップサイズ最適化、部品点数削減
機密保持	× 基板から回路特定が可能	◎ 回路の秘匿化が可能	◎ 回路の秘匿化が可能
開発期間	◎ 試作期間なし	○ 設計から最短で3ヶ月	× 約8ヶ月程度の期間がかかる
開発費	◎ 試作代のみ	○ フルカスタムの約1/2~1/3	× 高額の開発費がかかる
生産対応	◎ 少量入手可能	○ 受注数量については 別途相談させて下さい	× 少量生産対応が出来ない

アナログマスタの具体例

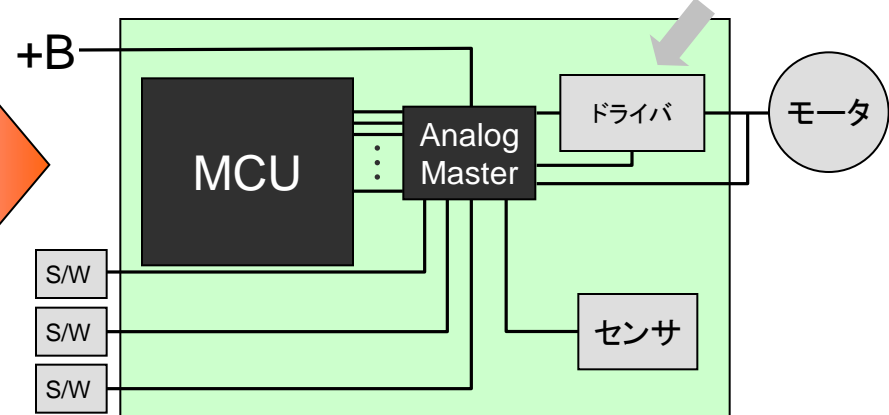
ディスクリートをアナログマスタに置き換えると
基板面積縮小が可能となり、
部品管理費、実装費、プリント基板購入費が削減できます。

ディスクリートでの構成例



アナログマスタ (CMOS) での構成例

ドライバ用として当社MOSFET製品をご紹介できます



注) 5Vレギュレータのパワー部は電流条件により外付けの場合があります。

+αの機能として

■ダイアグ機能の実装

■機能安全対応用チェック回路の実装

が可能です

注) 実装できる機能はゲート規模に依存します。